

# 2018年度 JICA（課題別研修） 農業情報活用のためのICT技術向上 コース

研修期間：2019年2月21日(木)～4月25日(木)  
受入人数：7名（5カ国）



アルバニア



バングラデシュ



インド



フィリピン



ベトナム

農業関連データの加工や提供に必要なICT技術の習得・向上を目指すコースで、2018年度は5カ国から、農業開発担当官や情報システム分析官などICTに携わる7名が参加しました。情報処理やその発信技術を習得するとともに、農業関連情報の収集・加工・提供の事例を理解し、自国の農業の発展に寄与する人材を育成することを目的に、約2か月間実施いたしました。

研修では、農業関連情報をシステム化するのに必要となるIT技術の習得をはじめ、農協が行っている圃場・家畜の管理システムについての講義や、GPSを活用した農場の視察、ネットワークと情報セキュリティに関する実習などが行われました。研修員からは、本コースで得た技術や知識を活用して「市場予測システムアプリを構築したい」、「組合員のデータベースを作りたい」といった感想があり、研修で得た知見から自国での行動計画を作成し帰国されました。



コンピュータシステムとネットワーク



LAN ネットワーク/情報セキュリティ実習



GPS/GIS 活用講習



閉講式